

R7年度 教育サックス賞 受賞者一覧

No	個人名	受賞理由	内申校・園等
1	丸山 由美子 マルヤマ ユミコ	平成29年から9年間にわたり、オリエンテーリングクラブ講師として、専門的な知識や経験を活かして指導に当たっている。(県オリエンテーリング協会所属)天候を考慮して、毎回屋外・室内の2コースを準備し、クラブ開始30分前からポイントの設置準備を始めている。児童は、仲間と競い合いながらオリエンテーリングの魅力を存分に味わうことができる。また、クラブリピーター率が高く、オリエンテーリングの競技的要素を楽しみにしている児童も多い。	見附小
2	羽賀 満 ハガ ミツル	平成29年から9年間にわたり、工作クラブ講師として、専門的な知識や経験を活かして指導に当たっている。板金の技能を生かして、銅板金の作品作りを指導し、子どもたちに好評を得ている。令和5年度の創立150周年時には、学校前庭に銅板製のバラと校名のレリーフを2枚寄贈していただき、子どもたちのみならず、散歩で訪れた地域の方の目を楽しませている。	見附小
3	棚村 綾子 タナムラ アヤコ	学校の教育活動を支える「team上北(地域学校協働本部):安全パトロール隊」の一員として、平成29年度から令和7年の現在まで9年間、児童の登校の安全や地域の生活安全について見守り続けていただいている。冬期間も可能な限り登校する児童とともに歩き、安全確保に尽力いただいている。児童の地域の安全を話し合う「パトロール隊定例会」には毎回ご参加いただき、児童の地域生活の様子を踏まえて様々なご意見をいただいている。また、学校からのオファーに応じてクラブ活動の講師となり、児童の作品作りに指導・助言をいただくこともある。	上北谷小
4	高橋 光咲 タカハシ ミサキ	見附市立南中学校において、6年間吹奏楽部顧問として吹奏楽の指導に携わってきた。日々の練習を通して、部員の技能向を図った。また、地域等の演奏要請に応じて積極的に演奏を披露した。演奏の機会を通じて、聴衆に感動を与え、部員が賞賛される体験を踏ませることで吹奏楽の楽しさや素晴らしさを伝えてきた。部員一人一人の演奏技能を向上させ、感性を磨くことで、自他を感動させる演奏に高めた。結果、令和6年度県アンサンブルコンテストで金賞を獲得し、新潟県代表として西関東アンサンブルコンテストの出場を果たした。また、新潟県管打楽器コンテストで代表生徒がグランプリに輝いた。令和7年度県吹奏楽コンクールは金賞を獲得し、新潟県代表として西関東吹奏楽コンクールへの出場を果たした。	南中
5	諸橋 よつば モロハシ ヨツバ	小学校から見附市のボランティアバンクに登録し活動を続けている。今年度はボランティアバンク主催の活動(6/7ふぁみりあ草取り、7/12ふぁみりあ草取り、10/4ふぁみりあ草取り、10/12安全安心パトロール、11/9イングリッシュガーデン植裁会)に参加した。当校で実施している1人1ボランティア活動では地域が主催した活動(小丹生神社の祭ボランティア、オータムフェスタのボランティア)にも参加するなど意欲的な取り組みがみられた。ボランティア活動へ取り組む姿勢は、他の生徒の模範となっている。	南中
6	小松 由奈 コマツ ユウナ	見附市のボランティアバンクに登録し活動を続けている。今年度はボランティアバンク主催の活動(7/12ふぁみりあ調理室清掃、7/13 SDGsふるほん市in西地区、10/4くずまきファミリーフェスティバル、8/10エコアクション、9/6人権講演会スタッフ、9/20マジでアソブ)(12月1日現在)に参加した。今後のイルミネーション取り付け、NRC学習ボランティアも参加予定である。また、当校で実施している1人1ボランティア活動では地域が主催した活動(みつばフェスティバル)にも進んで参加するなど意欲的な取り組みがみられた。ボランティア活動へ取り組む姿勢は、他の生徒の模範となっている。	南中

R7年度 教育サックス賞 受賞者一覧

No	個人名	受賞理由	内申校・園等
7	<small>イマ マチ チ ク ミンセイ イ インジドウ</small> 今町地区民生委員児童 <small>イ インキョウギカイ</small> 委員協議会	<p>今町地区民生委員児童委員協議会の方々より、平成29年から約10年間、継続して今町中学校での「朝のあいさつ運動」に取り組んでいただいている。毎年、6月～11月の第1週目を基本として、3名の委員の方々が1週間、毎朝生徒玄関前に立ち、登校する生徒たちに「おはようございます」と声を掛け、温かく迎えていただいている。</p> <p>今町中学校では、徳育の運営活動として、生徒のあいさつにも重点を置き取り組んでいる。徳育の運営活動目標として、「生徒が進んで相手に伝わるあいさつを交わせるよう支援する」を掲げている。学校職員以外の大人からあいさつをされ、そして相手にあいさつを返す経験を繰り返すことで得られる人間関係の大切さに気付く機会をいただいている。</p> <p>上記に記したように、今町地区民生委員児童委員協議会の方々には、生徒への直接的な関わりだけでなく、内面の成長にも大きく、また長い間貢献していただいている。</p>	今町中